

令和5年度から

# 小型充電式電池を「有害性ごみ」で回収しています

## ●市で回収可能な小型充電式電池

リサイクルマークのない電池も「有害性ごみ」で収集



### 市で回収可能なバッテリー(電源)

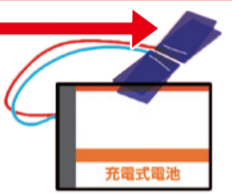
1kg以下のバッテリー(電源)もしくは自転車用のバッテリーのみ

上記以外のバッテリーは、市では収集しません

## 正しい排出方法で火事を防ぎましょう

リチウムイオン電池などの小型充電式電池はとても便利ですが、発火しやすく、多くの火災事故の原因にもなっています。

端子部分にビニールテープを巻いて絶縁



### テープで絶縁しましょう

電池同士が接触すると発火や破裂を引き起こします。使い切ったと思っても電気が残っていることがあるため、すべての電池の端子部分をしっかりとテープで覆ってください。

### 【有料指定袋には絶対に入れないで！】

ごみ収集車や清掃工場で火災が続発しています。「有害性ごみ」を「燃やせるごみ」や「燃

やせないごみ」などの袋に入れて出すと、人にけがをさせたり、ごみ処理施設を停止させてしまうおそれがあります。

集合住宅では「有害性ごみ」の専用容器に入れ、戸建住宅や専用容器のない場所では中身の見えるビニール袋に入れて出してください。



収集車火災の現場検証の様子

「有害性ごみ」で出せるのは、小型のリチウムイオン電池・小型のバッテリー・30cm以下の充電式電池が外せない小型家電製品などです。

資源循環推進課(エコプラザ多摩) ☎(338)6836・☎(356)3919

## ●「有害性ごみ」で回収する小型家電製品

リチウムイオン電池が外せない製品の例



東京26市初!

# 燃料電池ごみ収集車の試験運用を実施します

令和5年5月から、東京都・早稲田大学と連携し、走行時にCO<sub>2</sub>を一切排出しない燃料電池ごみ収集車の試験運用を始めます。燃料電池ごみ収集車が近くを走行する際には静音性などにもご注目ください。

## 本試験運用の目的

市は、令和2年6月に多摩市気候非常事態宣言を表明し、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目標としています。早稲田大学が開発した車両を実際のごみ収集に使用することにより、燃料電池ごみ収集車の開発に役立て、水素社会の実現・地球温暖化の抑制につなげます。

## 燃料電池ごみ収集車の仕組み

水素と空気中の酸素を化学反応させて電気を作り、その電気を動力源に走行します。走行

距離が長く、動力としても多くのエネルギーを必要とする業務用車両における水素利用は、運輸部門の脱炭素化や水素利用の拡大のために非常に重要です。

## 導入のメリット

走行時にCO<sub>2</sub>を一切排出せず、走行・作業時も静かなことから、ごみ収集時の作業環境や生活環境の向上に貢献します。

期間 5月22日(月)～8月上旬、10月～12月

資源循環推進課(エコプラザ多摩) ☎(338)6836・☎(356)3919



(全長:7,085mm、幅:2,190mm、高さ:2,560mm)

曜日	回収品目	収集地区
月・木曜日	可燃ごみ	聖ヶ丘2丁目、聖ヶ丘3丁目の一部
火・金曜日	可燃ごみ	落合3丁目
第1・3水曜日	小型家電・金属類	豊ヶ丘3～6丁目
第2・4水曜日	小型家電・金属類	愛宕1～4丁目、乞田・貝取・一ノ宮・和田の一部



## ペットボトルはキャップとラベルを外し、すすいで出して!

ペットボトルを捨てる時は、キャップ・ラベルを外し、中を軽くすすいでから出してください。キャップとラベルは資源プラスチック有料指定袋に入れてください。

### ●リサイクルするために多くのエネルギーが使われています

エコプラザ多摩にはキャップとラベルが付いたままのペットボトルや、中身が入ったままのペットボトルがたくさん運ばれています。そのままの状態ではリサイクルできないため、職員が1つ1つキャップを外し、飲み残しも捨てています。

暑くなると、ペットボトルを手にする機会も増えるかもしれません。ごみ箱に入れる前に、キャップとラベルを外したか、飲み残しはないかなど、分別のルールの確認をお願いします。

資源循環推進課(エコプラザ多摩) ☎(338)6836・☎(356)3919



現場の大きな負担になっています

## 太陽光発電や蓄電池をお得にグループ購入しませんか

電気代高騰でお困りではないですか? 都は、太陽光パネル・蓄電池をみんなでお得に購入する共同購入の参加者を募集しています。電気代の削減が期待でき、災害時の電気の確保にも役立ちます。市の創エネ・省エネ補助金の併用も可能です。

備考詳細は、東京みんなのおうちに太陽光 <https://group-buy.metro.tokyo.lg.jp/solar/tokyo/home> 参照または要問い合わせ **募集期限** 7月31日(月) **申問** 東京みんなのおうちに太陽光事務局 ☎0120(723)100(祝日を除く月～金曜日午前10時～午後6時)

